計画の構成について

計画名(例) 〇〇プラン ~△△△をめざして~ や ~△△△のまちづくり~

第1章 計画の策定にあたって

- (1)計画策定の背景
- (2)計画の期間
- (3)計画の法的根拠

第2章 子ども・子育てを取り巻く現況と課題

第3章 計画の基本理念及び施策の展開

- (1) 子ども・子育ての基本理念
- (2)基本目標
- (3) 施策の体系

第4章 子ども・子育て支援事業計画【必須記載事項】

- (1)教育・保育提供区域の設定
- (2) 幼児期の学校教育・保育
- (3) 地域子ども・子育て支援事業

第5章 基本施策の展開【任意記載事項】

- (1) 地域における子育ての支援
- (2) 援護を必要とする子育て家庭への支援
- (3) 母子保健医療対策の充実
- (4) 職業生活と家庭生活との両立の推進
- (5)教育環境の整備
- (6) 子育てしやすい生活環境の整備

第6章 推進体制

- (1)計画の推進に向けて
- (2) 家庭・地域・事業所等での行動目標

便宜上、現行計画の基本施策を掲載しています。

国必須事項の載せ方イメージ ※内容はダミー

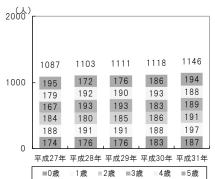
幼児期の学校教育・保育、地域子ども・子育て支援事業について掲載

下野市全域



私立保育園が〇園、私立幼稚園が〇園、認可外保育施設が〇か所あります。駅までバス網が整っている地域です。

◆今後5年間の児童人口の見通し



児童人口は緩やかに増加していくことが予測されます。特に、O~2歳児の占める割合が高まるものと見込まれます。

◆実施しようとする幼児期の学校教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期

	平成 27 年			平成 28 年			平成 29 年			平成 30 年			平成 31 年		
	1号	2号	3号												
①必要利用定員総数(人)	30	200	150	30	220	170	35	220	170	35	250	170	40	250	170
②確保の内容															
②教育・保育施設(人) 認定こども園、幼稚園、保育所	30	200	125	30	220	125	35	220	125	35	250	125	40	250	125
2地域型保育事業 (人)			9			18			35			45			45
2-1	0	0	-16	0	0	-27	0	0	-10	0	0	0	0	0	0

確保 方策

必要利用定員の充足を図るため、私立保育園への入園助成を進めるとと もに、定員の拡大促進に向けた施設整備への支援を行います。また、認可 外保育施設を利用した定期保育事業を、平成 30 年に開始できるよう準備 を進めます。